



第1層協議体

令和5年3月

【活動紹介】

第1層は、第2層協議体の活動状況等を共有し意見交換や先進事例等の紹介など情報共有の場としての役割があります。また、第1層で共有した情報を構成メンバーが持ち帰り、協議体活動に活かしていきます。

さらに、第2層では解決できない課題を市全体の課題として話し合う場でもあるため、課題を協議し、必要とあれば行政や関係機関等に提言するなど働きかけを行い、2層をフォローしていきます。



【取り組み状況】

第1回、第2回

- ・第2層協議体の進捗状況等について意見交換

第3回

- ・第1層の役割、各協議体の事例紹介

第4回

- ・さわやか福祉財団長瀬氏による制度の理解と振り返り

第5回

- ・協議体概要説明、第1層の説明とコロナ下での第2層の活動状況発表

【今後の予定】

テーマを決めての情報共有、意見交換などを行いながら協議体活動を進めていきます。今後は第1層・第2層情報交換会の開催を予定しています。

【コメント】

○生活支援コーディネーター(SC)より
ひとこと

伊勢崎市の第1層として第2層をどうフォローしていくか、伊勢崎市の支え合い活動をより広げていけるよう何をすべきか等構成メンバーとよく話し合い、進めていきたいと思ひます。

○メンバーよりひとこと

第2層協議体が円滑に進められるよう、本来の第1層の役割を果たせる話し合いの場にしたいと思ひます。

